

青森市子ども・子育て支援事業計画に関する点検及び評価の実施方法

(1) 点検及び評価の対象となる事業 計 19 事業

- 認定こども園、幼稚園、保育所等における教育・保育（1号～3号） [3 事業]
- 利用者支援事業、時間外保育事業、放課後児童会等の地域子ども・子育て支援事業 [12 事業]
- 認定こども園の普及、幼稚園教諭と保育士等の研修等 [4 事業]

(2) 点検及び評価の方法

ア 評価票・・・別紙

イ 評価方法

① 個別の進捗状況（アウトプット）の評価

- ・評価段階は、3段階（A、B、C）
- ・需給計画であることから、原則、質の評価ではなく、需要と供給の数に関するものを評価

【アウトプット評価表】

評価	取組等の達成状況
「A」：達成	確保方策 ≧ これまでの取組等
「B」：概ね達成	新制度開始前の取組等 < これまでの取組等 < 確保方策
「C」：未達成	これまでの取組等 ≧ 新制度開始前の取組等

② 計画全体の成果（アウトカム）の評価

計画全体の成果（アウトカム）は、個別の進捗状況（アウトプット）で評価した評価個数に対し、「A」の個数をもって評価する。

【アウトプット評価表】

評価	判断基準
「◎」：高い	評価「A」が19個
「○」：やや高い	評価「A」が15個以上19個未満
「△」：やや低い	評価「A」が10個以上15個未満
「×」：低い	評価「A」が10個未満

ウ 子ども・子育て会議における調査審議の視点

- 取組の進捗 — 計画に記載した確保方策等がこれまで順調に取り組まれているか。
- 課題の把握 — 取り組まれていない場合、課題は適切か。
- 課題解決の方向性 — 課題に対し、今後の方向性は適切か。

(3) 点検・評価事業一覧

ア 教育・保育の量の見込及び確保方策

- ① 1号認定子ども
- ② 2号認定子ども
- ③ 3号認定子ども

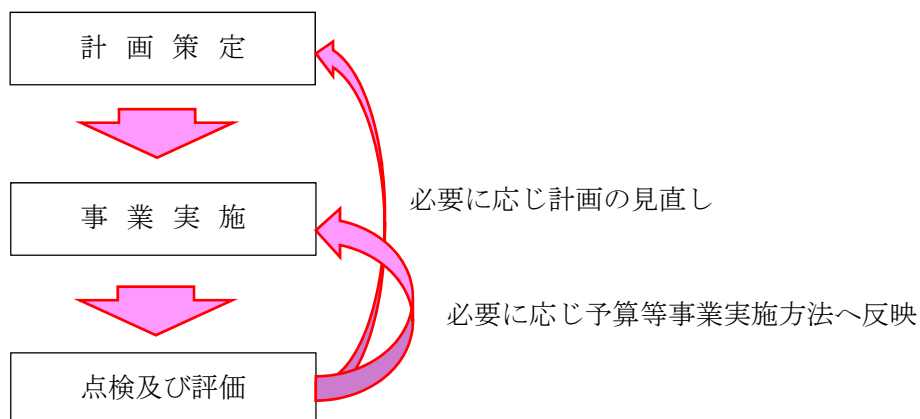
イ 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び確保方策

- ④ 利用者支援事業
- ⑤ 時間外保育事業
- ⑥ 放課後児童健全育成事業（放課後児童会）
- ⑦ 乳児家庭全戸訪問事業
- ⑧ 養育支援訪問事業
- ⑨ 地域子育て支援拠点事業
- ⑩ 一時預かり事業
（幼稚園における在園児を対象とした一時預かり [預かり保育]）
- ⑪ 一時預かり事業（在園児対象型を除く）等
- ⑫ 病児保育事業等
- ⑬ 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業 [就学児のみ]）
- ⑭ 妊婦に対して健康診査を実施する事業
- ⑮ その他の地域子ども・子育て支援事業

ウ 教育・保育の一体的提供及び教育・保育の推進体制の確保

- ⑯ 認定こども園の普及
- ⑰ 幼稚園教諭と保育士等の合同研修に対する支援等
- ⑱ 質の高い教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の推進
- ⑲ 教育・保育施設及び地域型保育事業を行う者の相互の連携
認定こども園、幼稚園及び保育所と小学校等との連携

(4) 点検・評価結果の反映



評価表について

«「青森市子ども・子育て支援事業計画」目次「第2章」の節を記載»

☆「青森市子ども・子育て支援計画」から抜粋

(1) 事業概要

●●●

(2) 量の見込み及び確保方策

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み	●	●	●	●	●
②確保方策	●	●	●	●	●
②-①	●	●	●	●	●

(3) 確保方策の考え方

●●●

(4) これまでの取組・実績

(単位：●)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
●●●		-	-	-	-

«これまでの取組・実績を記入»

(5) 評価

評価

評価理由

A

«評価理由を記入»

(6) 事業の課題・今後の方向性

«事業の課題・今後の方向性を記入»

※子ども・子育て会議委員からの点検・評価を受けた後、再度、担当課として検討し、見直し後の課題を記入

(7) 関連事業

(単位：千円)

事務事業名	平成27年度決算額	平成28年度予算額	平成29年度	平成30年度	平成31年度
«事業名を記入»	99,999	99,999	-	-	-

【参考】

(単位：●)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
●●●		-	-	-	-